



えんぶり

国立病院機構八戸病院

発行元: 独立行政法人国立病院機構八戸病院
National Hospital Organization
Hachinohe National Hospital
〒031-0003 八戸市吹上3丁目13番1号
TEL 0178-45-6111 FAX 0178-43-7814
ホームページ
<http://www.hosp.go.jp/~hachinohe/>

令和4年5月発行 第74号

着任挨拶

看護部長 谷口 由恵



令和4年4月1日付けで看護部長として、八戸病院に赴任いたしました谷口と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
「すべての患者さまとご家族に信頼され満足していただける確かな医療と生活支援をめざす」という病院理念のもと、誠実な対応や行動、心のこもった看護を提供するよう努めてまいります。現在はコロナ感染予防対策として、面会の制限などご協力をいただいております。今後とも、皆様のご支援、ご協力を受け賜りますようお願いいたします。

着任挨拶

管理課長 小林 孝之



国立病院機構北海道医療センターより、4月1日付着任しました小林孝之と申します。初めて津軽海峡を渡り北海道から東北へ。初めての東北の病院。初めての食べ物。いろんな初めてと出会い、緊張と高揚感の連続です。

いま日本はもとより世界中で新型コロナの問題があり、なかなか飲み屋街に行くこともできませんが、八戸での生活をいろいろ楽しんでおります。

仕事面では、まだなれないことが多く、戸惑うことも多いですが、病院の皆さんと協力し少しでも八戸病院のために頑張りますので、よろしくお願いいたします。

基本理念

私たちは
すべての患者さまとご家族に
信頼され満足していただける
確かな医療と生活支援を
めざしております

基本方針

- 一 病院組織の運営と地域における役割を果たします
- 二 患者さまの権利と安全の確保に努めます
- 三 療養環境と患者サービスに努めます
- 四 診療の質の確保に努めます
- 五 看護の適切な提供をいたします
- 六 病院運営管理の合理化に努めます

目次:

着任挨拶	1
看護部長 谷口 由恵	
着任挨拶	1
看護課長 小林 孝之	
～令和4年度新採用者研修「桜色の看護師7人」～	2
教育担当看護課長 山口道代	
伝の心をご存知ですか?	3
リハビリテーション科	
地域医療連携室からのお知らせ	4
外来担当医表	4
病院案内	4
編集後記	4



～令和4年度新採用者研修『桜色の看護師7人』～

教育担当看護師長 山口道代

今年度、看護部には新社会人として7人の看護師を迎えることができました。4月1日から他職種の新採用者と共に、社会人としての心得をはじめ、国立病院機構の制度や八戸病院のシステムについて学びました。5日からは、感染予防、安全な移動方法、褥瘡予防とポジショニング、食事介助、排泄介助など日常生活援助方法を学び、吸引、与薬、採血・注射関連、人工呼吸器・ME機器の取り扱いについてなど、看護師として現場で必要な専門的技術研修も行いました。今後は定期的な集合研修と各部署でのOJTを組み合わせ、7人が看護師・組織人として成長できるように、最初の大切な1年間で皆でサポートしていきます。新採用看護師の皆さん！焦らず、ゆっくり、共に看護の道をあゆみましょう。

今は初々しい桜色の7人が、たくさんの学びを得て、これからどんな色の花を咲かせてくれるのか楽しみです。



伝の心をご存知ですか？

突然にこれまで話していた言葉が話せなくなった場合どのような方法で気持ちを伝えることができるだろうか。筋萎縮性側索硬化症 (ALS) のような進行疾患では症状の変化に応じ、コミュニケーション方法を考えていかななくてはなりません。代表的な代替手段として文字盤と意思伝達装置があります。その中でも今回は意思伝達装置の一つである「伝の心」について紹介したいと思います。

伝の心とはスイッチや特殊なセンサーを使用することで、身体の一部をわずかに動かすだけで、文字を入力して自分の気持ちを言葉にすることができます。また文章を作るだけでなく、DVD やテレビ等の機器の操作といった機能を搭載し、さらにインターネットや電子メールを利用して、これまでの仕事を継続する、新しい活動を始めるといようにさまざまな可能性を広げることができます。最近では LINE の導入、タブレット化、視線入力での操作が可能になる等どんどん機能は進化し患者さんの生活の質の向上を支援することができます。

しかし、コミュニケーションの問題はこの一台ですべてが補えるわけではありません。患者さんの状態や使用環境に応じて文字盤を使うことも必要であり、意思伝達装置と併用することでコミュニケーションの質をより良いものにしたいと思います。



リハビリテーション科



文字を入力してあなたの意思を伝えることができます。

目的の文字の上にカーソルがきたら、身体の一部を動かして文字を入力します。

文字盤の上をカーソルが動いています。カーソルが目的の文字にきたときに、身体の一部を動かします。すると、その文字が入力されます。

「ね」を入力する場合

カーソルが「ね」にきたら身体を動かしてください。

伝の心の仕組み

身体の一部をわずかに動かして、センサーがスイッチを操作し、文字盤を通じて文章を作成していきます。例えば「ね」の文字が入力されます。

「ね」の入力ができました。

カーソルが「ね」を移動するので、「ね」にきたら身体を動かしてください。

※身体が動いたとき音声で読み上げることができます。※事前に設定した文章の音声で読み上げることができます。※音声で読み上げるときは、音声設定が必要です。

入力スイッチとは

上肢障害がある場合、身体のだこか、わずかに動く部分を用いて機器に「タイミング良く」「繰り返し」「信号を入力する必要がある

コミュニケーション機器を操作スイッチは、大きく分けて以下の2種類がある



プッシュ型



センサー型

地域医療連携室からのお知らせ

当院に入院予約を希望される場合は、地域医療連携室（代表0178-45-6111）まで、ご連絡お願いいたします。現在診療中の病院の紹介状及び保険証を持参のうえ、外来（受付：月～金曜日の9～15時）を受診していただいておりますのでご案内いたします。

なお、受診はご家族の方のみでも可能となっております。（ただし、対象疾患によっては、入院をお断りする場合がございますので、予めご了承ください。）



● ● ● 外 来 担 当 医 表 ● ● ●

8月1日現在

診療科	月	火	水	木	金
内科	関根 耕作	関根 耕作 関田 陽子	藺藤 順 (午前・予約) 関根 耕作	関根 耕作 (午前) 濱舘 貴徳 (午後)	関根 耕作 安ヶ平 みどり (午前)
神経内科	三須 建郎 (午前/予約/月2回)				
呼吸器外来					安ヶ平 みどり (午前)

午前診療受付時間 8:30～11:00 午後診療受付時間 13:00～15:30

・ただし急患については受付いたします。 ・担当医師については変更されることがありますので電話にてご確認ください。

病 院 案 内 図



*バス利用の場合

- 1) JR本八戸駅より市営バス「是川団地行き」吹上栄町バス停より徒歩1分
- 2) JR八戸駅より南部バスで「八戸駅線」乗車「三日町」降車市営バス「是川団地行き」吹上栄町バス停より徒歩1分

*タクシー利用の場合

- 1) JR本八戸駅より10分
- 2) JR八戸駅より20分

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年に続き今年も「八戸三社大祭」の山車運行等各種行事が中止のようです。毎年行われていた季節の行事がないのは、物寂しい観が否めません。来年は山車の運行をみたいです。